

平成 27 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサル園芸社
代表者名 代表取締役社長 森坂 拓実
(JASDAQ コード：6061)
問合せ先 経営企画室長 安部 豪
(TEL. 072-649-2266)

株式会社高島屋植物園の子会社化に関する 株式譲渡契約書締結のお知らせ

当社は、平成 27 年 4 月 25 日の取締役会において、株式会社高島屋植物園(所在地：大阪府豊中市利倉三丁目 3 番 9 号 以下、「高島屋植物園」)の全発行済株式(自己株式を除く)を取得することにより当社の 100%子会社とする為に、同日、売主との間で株式譲渡契約書を締結することを決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社は、植物のレンタルを主力事業として展開しておりますが、事業のより一層の発展と植物の安定供給のため、関西を中心に観葉植物、鉢花、洋蘭、花苗等の植物の卸売業を展開する高島屋植物園を買収するものです。

株式会社高島屋植物園は、1950 年に創業し、観葉植物、鉢花、洋蘭、花苗等の卸売事業を展開し、日本各地の植物生産者と密接な関係を築き、園芸業界への植物の安定的な供給のために寄与しております。当社も創業時以後、古くから高島屋植物園との取引を行い、良好な関係を築いておりました。今後も、当社の主力事業である植物のレンタル及び小売り事業において、高島屋植物園の日本各地の植物生産者との密接な関係から、当社への安定的な供給とともに、付加価値がある植物の生産依頼を行う等、新たな事業展開の足掛かりとし、また園芸業界の発展のためにも寄与してまいります。

2. 株式譲渡契約書の内容

平成 27 年 4 月 28 日(予定)に、売主と当社は株式売買契約書を締結し、当社は高島屋植物園の全発行済株式(自己株式を除く)を取得し子会社化いたします。

3. 高島屋植物園(被買収会社)の概要

(1)名称	株式会社高島屋植物園
(2)所在地	大阪府豊中市利倉三丁目 3 番 9 号
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 山本 徳康
(4)事業内容	観葉植物、鉢花、洋蘭、花苗等の卸売事業
(5)資本金	10,000 千円
(6)設立年月	1971 年 1 月

(7) 大株主及び持株比率	山本徳康 131 株 65.5% 株式会社高島屋植物園（自己株式）69 株 34.5%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません	
	人的関係	該当事項はありません	
	取引関係	植物等の売買	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単位:千円)			
決算期	2012 年 12 月	2013 年 12 月	2014 年 12 月
純資産	251,453	265,224	175,692
総資産	327,155	322,722	223,212
1 株当たり純資産	1,919	2,024	1,341
売上高	759,232	603,708	544,524
営業利益	△2,283	7,231	△17,982
当期純利益 ※	△40,625	13,770	△89,531
1 株当たり当期純利益	△310	105	△683
1 株当たり配当金	—	—	—

※事業所閉鎖に伴う固定資産除却や産業廃棄物処理関係の閉鎖費用等として、特別損失が 2012 年 12 月期に 43,864 千円、2014 年 12 月期に 65,292 千円発生しておりますが、今後は発生する予定はございません。

4. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	山本 徳康
(2) 住所	滋賀県草津市
(3) 上場会社と当該個人の関係	該当事項はありません

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (所有割合：－%)
(2) 取得株式数及び取得価額	取得株式数：131 株 (発行済株式数に対する割合：100% (自己株式 69 株を除く)) 株式取得価額 (予定額) 76,000 千円 アドバイザー費用等 (予定額) 300 千円 合計 (予定額) 76,300 千円 ※尚、取得価額はクローリング時の運転資本、純有利子負債の金額等により調整される可能性があります。
(3) 異動後の所有株式数	131 株 (所有割合：100% (自己株式 69 株を除く))

6. 日程

(1) 取締役会決議	平成 27 年 4 月 25 日
(2) 株式譲渡契約締結日	平成 27 年 4 月 28 日 (予定)
(3) 株式譲渡日	平成 27 年 4 月 28 日 (予定)

7. 今後の見通し

本件により高島屋植物園は当社の連結子会社となります。また、平成 26 年 8 月 12 日に発表した連結業績予想から大幅な乖離はないことが予想されるため、当期連結業績予想は変更しておりません。尚、翌期の平成 28 年 6 月期の業績に与える影響は、平成 28 年 6 月期連結業績予想に織り込む予定であります。

以 上